

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

【受付番号】	【06-024】
研究課題名	新型コロナウイルス感染妊婦の周産期管理に関する研究
研究の意義・目的	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大の初期において感染妊婦の分娩は従来通りの判断基準で分娩方法を決定するか、医療従事者との感染対策として分娩時間の短縮のために帝王切開とするか等は施設毎の判断とされていた背景があります。また、新生児については母児同室もしくは母児分離とするか、母乳栄養とすべきか否かについて、同様に施設毎に多様な管理がなされていました。当院では、パンデミック当初から諸外国での報告を踏まえて平時と同様の分娩方針の決定、母児同室、母乳栄養を行いました。今回、当院における管理が有効であったかを検討するために周産期予後について後方視的に解析します。当院での管理が有効であったかを検討することが本研究の目的です。</p>
実施期間（西暦）	承認日～ 2026年 3月 31日
研究の対象	対象症例は2020年4月から2024年2月までの間に当院で分娩に至った症例
研究の方法 (情報の利用目的 及び利用方法)	<p>本研究は診療情報を用いて当院で行った管理が有効であったかを検討するための後方視的臨床研究で、患者個人に対しての直接的な侵襲や介入はなく診療情報のみを用いた研究です。個人が特定されない形で統計的に処理し、研究以外の目的には使用いたしません。また、研究成果を公表する可能性があります。個人情報が特定されることはありません。対象者のうち研究から除外を希望される方は撤回可能ですので、問い合わせ先にご連絡ください。なお、オプトアウトを選択された場合でも不利益は生じません。</p>
個人情報の取扱い	<p>本研究に関わるものは、対象者の個人情報についてはヘルシンキ宣言の精神に則り、個人のプライバシー保護に関する取り扱いに十分配慮する。</p>
研究機関代表者	自衛隊中央病院長
問い合わせ先	<p>自衛隊中央病院 所 属：産婦人科 担 当：藤本 新 T E L：03-3411-0151（代表）内線：6244</p>